

新聞を校内の活動に生かす

船橋市立芝山中学校

1 はじめに

「今日の新聞見た？どう思う？」そんな会話から始まる一日を積み重ね、生徒たちが、将来、主権者として自分の意見が言えるようになるために、本校は平成29年度から新聞を使った教育（NIE）に取り組み始めた。船橋市では、各クラスに新聞が3紙（朝日・毎日・読売）配布されているが、これを活かすために何ができるかを考えることからスタートした。まず、船橋市内の全中学校に協力を依頼し、NIEについて実態調査を行った。すると、「教員がNIEへの関心が低いこと」や「生徒が新聞に対して関心が低いこと」が分かった。この実態を改善することも目指して本校は研究を進めてきた。以下、これまでの取組を紹介する。

2 研究の実践

(1)生徒の関心を高めるために

①環境の整備

新聞が生徒の目に自然に入ってくることを意図して環境を整備した。適時性を大切にし、生徒の活動により、常に更新されている。



昇降口に設置した閲覧台

ア 閲覧台を校内7か所に設置したり、NIEコーナーを設けたりした。特に各学年の昇降口に閲覧台を設置したことにより、全校生徒はその日の一面記事を目にして一日のスタートを切れるようになっている。

イ 図書館に、座って新聞をじっくり読めるスペースを設けた。また、ニュース記事の関連本を紹介するコーナーを設置した。

②生徒の活動を生かす

前述した環境整備は、生徒が直接関わり、運営している。掲載・放送される記事は、担当生徒が伝えたいものを自分たちで選んでいる。担当生徒から全校生徒へ子供同士関わり合うことで、新聞をより身近なものに感じる生徒が増えてきている。

ア 社会科教科リーダー（NIE委員）による閲覧台の新聞の交換、NIEコーナーや図書室に記事を掲示、毎朝教室へ新聞を運搬。

イ 放送委員による今朝の一面記事についての朝放送。

ウ 図書委員による新聞記事に関する本の紹介コーナーの管理。



図書室の有効活用

(2)主権者として自分の意見が言えるために

本校では、新聞を活用した授業を各教科で取り入れているところである。生徒に新聞を身近に感じさせることはもちろんだが、新聞記事を基に多様な情報や考えに触れる中で自己の考えを広げたり深めたりすることが「自分の意見を言える」素地になると考えている。

- ①道徳の授業で、「いじめ」や「遵法精神」等について学習する際、新聞記事を題材とした授業を行う。
- ②総合的な学習の時間（キャリア教育）に向け、「人の生き方」に関する記事をストックし、授業で活用する。
- ③社会の授業で、新聞記事を使って多くの社会問題を取り上げ、互いに意見を述べ合っている。記事と感想は毎回ノートに貼り付け、折に触れ振り返れるようにしている。
- ④授業や行事のまとめに新聞づくりを積極的に取り入れている。その際、本物の新聞から視点や構成等、編集の工夫を学び、自分たちの新聞づくりに生かしている。また、新聞コンクールを開催し、相互評価し合う場も設けている。
- ⑤情報リテラシーの観点から、各紙を比較して見られるコーナーを設けた。複数の情報を比較し、幅広い視野につなげてほしいと考えている。

3 情報発信

NIEへの関心が低いという市内の実態に対して提案ができればと考え、昨年度は研究校として、中学1年生を対象に歴史の研究授業を行った。題材は、船橋市中部に位置する取掛西貝塚である。この貝塚は、約1万年前の縄文時代早期前半の貝塚と集落跡であり、市では国史跡指定を目指し平成28年度より本格的に調査している。

授業は、教師がストックしておいた新聞記事を提示し、「なぜ、多くの新聞社がこんなに大きく『取掛西貝塚』を取り上げたのか。」を

考えることから始まった。貝塚が記事に取り上げられた時、対象の生徒は、まだ小学生であったので、この記事を見た経験の有無に差があった。しかし、自分のごく身近な地域が大々的に記事に取り上げられていることに、どの生徒も大いに関心を示し、積極的に自分の考えを発表する姿が見られた。また、学習を進める中で、貝塚の学術的価値が分かってくると、それゆえに多くの新聞に取り上げられているのだと気づき、自分の地域のすばらしさを改めて実感していた。新聞記事によって意欲を高め、学びを深める生徒の姿は、参観者にも大いに参考になったと思われる



研究授業の様子

4 まとめ

- (1) アンケート調査で「朝、新聞が昇降口にあることで、あなたに変化はありましたか?」と問うたところ、「朝ニュースを知ることができる」「話についていける」「新聞をよく見るようになった」「世界を知るきっかけになった」等、関心の高まりを具体的に記述した回答が増えた。
- (2) 自分で新聞を確認し、そこで得た知識や自分の意見を基に発表する生徒が増えてきている。特に1年生は、入学時から新聞が身近にあるのが当たり前という環境で生活しているせいか、その傾向が強かった。
- (3) 本校では、社会科以外の教科においても新聞を使った授業が増えてきている。本校が発信するNIEについての情報が他校の参考になってくれれば幸いである。